

4. 国際交流

(1) アジア・太平洋特殊教育国際セミナー

1) 趣 旨

本研究所は、1981年以來、アジア・太平洋地域の特殊教育の発展に資するために、各国ユネスコ委員会から推薦された代表者を日本に招聘し、国際セミナーを開催してきた。本年は近年の急速な社会の情報化を背景に“障害のある子どもの教育的支援と情報手段の活用”をテーマに掲げたセミナーを実施する。本セミナーでは、先導的立場にある研究者、教員等が一堂に会して、アジア・太平洋地域の障害のある子どもの教育における情報手段の活用に関する研究、教育実践、行政施策などを発表し討議を行う。

平成15年度のセミナー実施要項は、次のとおりである。

2) 開催テーマ

障害のある子どもの教育的支援と情報手段の活用

3) 主 催

独立行政法人国立特殊教育総合研究所

日本ユネスコ国内委員会

4) 会期・場所

① 日程：平成15年10月26日（日）から平成15年10月31日（金）

② 会場：独立行政法人国立特殊教育総合研究所（神奈川県横須賀市野比5-1-1）

5) 参加者

① 参加国のユネスコ国内委員会により推薦された先導的立場にある研究者、教員等

② ポスターセッションによる発表者

③ 盲・聾・養護学校・特殊学級の教員及び都道府県教育委員会の指導主事等

④ その他

6) 実施内容

基調講演、各国からの報告、総括討議、見学

なお、研究発表（ポスターセッション・機器展示）を併せて行う。

各国からの報告は、障害のある子どもの教育における情報手段の活用に関する政策・施策（今後の計画を含む。）に加えて、以下の内容に関するものとする。

- ・障害に基づく困難を克服するための情報手段等の活用
- ・情報関連支援機器等の研究・開発
- ・教育用ソフトウェアに関する研究・開発
- ・コミュニケーションの拡大代替装置

7) 参加国（14か国）

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、ネパール、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、韓国、スリランカ、タイ

(2) NISE ニュースレターの刊行

当研究所の情報やアジア・太平洋特殊教育国際セミナーの参加者による投稿を載せた NISE ニュースレターを年間 2 回刊行する。

(3) 世界の特殊教育の刊行

国際セミナー関連情報及び科学研究費補助金などにに基づき、海外の特殊教育の実情や研究動向などを調査した報告を「世界の特殊教育 (XVIII)」としてとりまとめ、刊行する。